

まちの話 だい

5月2日 | 新病院開院1周年に感謝

市立総合医療センターが開院1周年を記念し、セラピー犬のふれあい体験などを開催しました。

当日は、院内で感謝メッセージが掲示されたほか、1周年を記念する院内放送が流れました。夜間には、工事現場のイルミネーションが点灯しました。ふれあい体験では、ゴールデンレトリバーなど大型犬から小型犬まで4匹が登場し、触れ合った人たちを笑顔にしていました。



5月28日 | 蓬萊橋に彩りとにぎわい

蓬萊橋ぼんぼり祭りが、コロナ禍の中止を経て3年ぶりに開催され、多くの人でにぎわいました

ぼんぼりのイラストは、市内外の絵画教室の生徒が中心となり制作。両方の欄干に140本が飾られ、蓬萊橋を華やかに彩りました。また、橋の下に設けられたステージでは、有志の団体がダンス・歌・楽器演奏を披露。色とりどりのぼんぼりとともに、訪れた人たちを楽しませていました。

5月6日 | 移動販売事業を開始

ウエルシア薬局(株)が、市内の中山間地域を対象に、移動販売車両の運行を開始しました。

この日は、ウエルシア島田川根店で出発式が行われた後、川口公会堂ほか5カ所で販売を実施。車両には、日用品・化粧品・健康食品やパンなどを取りそろえ、車両にない商品についてはタブレットによる注文が可能です。訪れた近隣住民は、じっくりと品定めしながら、買い物を満喫しました。





5月25日 | 高校生が選挙を考える

金谷高等学校で、政治や選挙の仕組みについて学ぶ授業が行われました。

主権者教育アドバイザーの越智大貴^{おちだいき}さんが講師を務めた講義は、ワークショップ形式で進められました。3年生26人が講義を受けた後、模擬投票を实践。参加した生徒は「人によって考え方が違うことが分かった。18歳になったら、投票したい」と意気込みました。

5月26日 | 平和への祈りを込めて

島田市国際交流協会が市役所本庁舎を訪れ、ウクライナにおける人道支援のため、KADODE^{カドド} OOIGAWA^{オオイガワ}などで行った募金活動で集まった募金を、市に寄付しました。

集まった浄財は、市に寄せられたものと合わせ、6月1日に市長が直接、在日ウクライナ大使館（東京都港区）へ赴き、アレクサンドル・セメニュク公使参事官に手渡しました。



トピックス

中国湖州市 友好都市提携 35周年



1987年（昭和62年）5月30日に、市と中国浙江省湖州市が締結した友好都市提携が、35周年を迎えました。

湖州市とはこれまで、友好訪問団の派遣や受け入れなどを実施しました。5月2日には、市立小中学校の給食で油淋鶏（鶏肉の甘酢ネギソースかけ）などの中国料理を提供。また、大津小では島田市国際交流協会日中友好委員会のメンバーらが、湖州市との交流や中国の食文化などを紹介しました（写真）。市は今後も、湖州市との関わりを続けていきます。